概要

1. 文化遺産部と都城発掘調査部との間における調査研究分野の重複を解消、両者の役割分担・相乗効果をさらに発展

「文化遺産部 **歴史史料研究室**」への整理・統合
「文化遺産部 **建造物遺構研究室**」への整理・統合

2. 遺跡のマネジメント／インタープリテーション・プレゼンテーションに関する調査研究の推進

「文化遺産部 **遺跡研究室**」への改称
「埋蔵文化財センター **遺跡調査技術研究室**」への改称

3. キトラ古墳壁画をはじめ飛鳥地域を中心とする古墳壁画の保存、修復、公開、活用及び壁画古墳の調査及び研究の推進

「飛鳥資料館 **古墳壁画室**」の創設

4. 平城宮跡資料館を中心とする企画調整部 展示企画室の体制強化

「企画調整部 **展示公開活用研究室**」への改称

5. 研究支援推進部の財務関連事項を一元化、各係の充実化、課名の改称

財務系業務を集約し、「研究支援推進部 **財務戦略課**」に改称
総務課 **文化財情報係** による情報関係セキュリティ・インフラの強化
総務課 **図書資料室** の運営体制の正常化
「**環境整備課**」への改称